

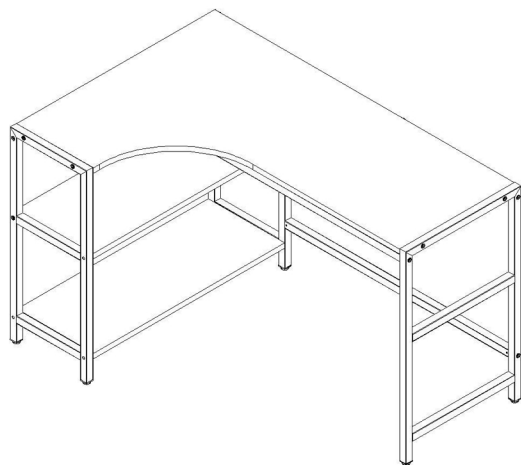
左右が選べるデスク

IF T-LD120

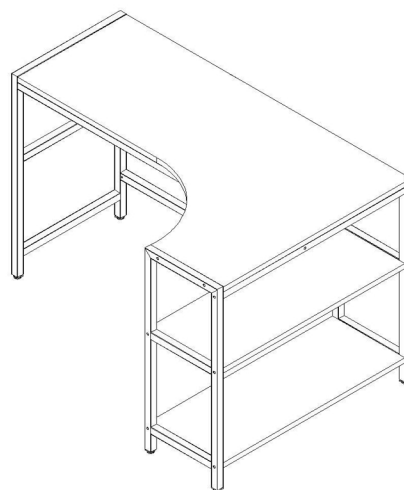
製品サイズ：約幅 120 x 奥行き 80 x 高さ 73cm

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も、いつでも見られるように大切に保存してください。

左



右



*イラストは実物と異なる場合があります、予めご了承下さい。

*商品の仕様は予告なく変更することがあります。

MADE IN CHINA

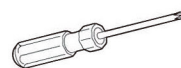
組み立てる前に

- 組み立てる前に部品が揃っているか確認してください。
- 部品などの破損がありましたら、そのままの状態で使用せず、お買い求めの販売店までご連絡ください。
- 組み立ての際は、ネジなどの部品をお子様の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立ては平らな床面で、床がキズつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 組み立ての際は、指などを挟まないように十分注意して行ってください。
- 設置する予定場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 2人以上で組み立てることをおすすめします。
- 外装箱（ダンボール）は組み立てが終わるまで保管していただくようお願い致します。

ボンドの使用について

- 部品の取り付け位置を確認してから、全ての木ダボ差し込み穴にボンドを塗布してください。強度を増すことができます。
*木ダボ：木製の突起部分の名称です。
- ボンドがはみだした場合は、水を含ませた布などで、すばやく拭き取ってください。

必要な工具



⊕ ドライバー
をご用意ください。



使用上の注意

- カビやダニが発生しやすくなり、健康を害することがありますので、高温多湿の部屋では使用しないでください。本体の裏側も空気が流れるように壁から少し離したり(10cm位)、空気の換気してください。
- 商品の歪みや変色などの原因になることがありますので、直射日光や熱機器の熱や暖・冷房機の強風などが当たらないようにしてください。また、直接熱いものを置かないでください。
- 変形や破損の原因になりますので、段差などのある不安定な場所に設置しないでください。
- 安定を崩し、倒れてケガをすることがありますので、本体の上に立ったり、飛んだり、座ったり、引出しの上に乗ったり、扉などにぶら下がったり、無理な力でひっぱったり、踏み台として使用したりしないでください。また、重心をかけて本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。
※特にお子様には十分注意してください。
- 扉や引出しを開いたり出したりした状態で扉や引出しに上から力をかけないでください。本体が転倒し、ケガや破損する恐れがあります。
- 引出し1段に入れる重さは、5kgまでとしてください。
- 中途半端な取り付けでは、棚板がはずれて物が落ちるなど、破損やケガをすることがありますので、取扱説明書に従って、棚板の棚受けなどを確実に組み立ててください。
- 引出しが付いている場合、引出しをいっぱいに出すと、抜け落ちてケガをすることがあります。
- 木材の粘着材など(ホルムアルデヒド)が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギーをおこすことがありますので、換気を十分にしてお取り除くようにしてください。
- ※特に乳幼児の衣類等を収納される場合は、ポリ袋やビニール袋などに入れたままの状態での収納をお勧めします。
- お手入れをする際は、から拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を少し入れた水またはぬるま湯に浸し固く絞った布でお拭きください。最後に、から拭きをしてください。
- 家具を移動する際は、落としたり倒したりした物を壊したり、ケガをすることがないように手でしっかり持って運んでください。
- 収納物の荷重が一点に集中しないように均等になるように収納してください。また、本体の安定性を保つためにも重い収納物はなるべく本体の下の方に収納するようにしてください。
- やわらかい床、畳、ジュウタンなどの上に長期間設置しておく、床との設置面が重さの影響で沈み、商品が傾くことがあります。床をキズ付けるので、引きずらないでください。また、キズが付きやすい床での使用はお避けください。
- 地震などで本体が倒れ、ケガをすることがありますので、より安定させたい方は、建物の壁・床・天井などに市販の固定部材(日用大工売場でお求めください)でしっかり固定することをお勧めします。
- 天災などの不可抗力や不当な修理改造による破損、誤った使用方法に起因する損害は、保証致しかねます。
- 用途以外の目的では、使用しないでください。

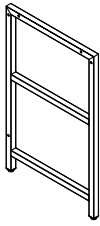
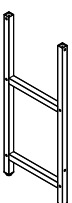
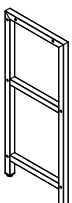
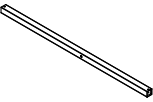
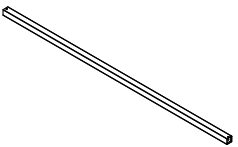
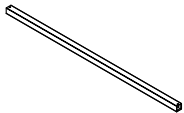
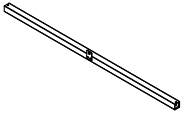

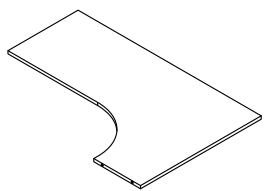
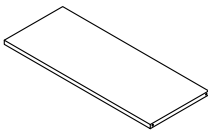
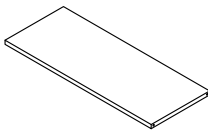


保管・点検上の注意

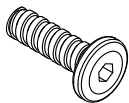
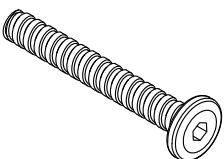
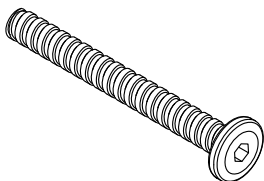


 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●変色や塗装部分のはがれの原因になりますので、ベンジンやシンナーなどの薬品類は絶対に使用しないでください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様ご自身による修理・改造による破損などは、保証致しかねます。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●家具の表面(プリント紙化粧板)に、粘着テープ・シールなどを貼り付けしないでください。それを取り外すとき、プリント紙化粧板の表面の化粧紙が、はがれる恐れがあります。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒンジ金具・カムロックなどの固定ネジがゆるんでないか時々点検し、ゆるみははじめたらしっかり締めなおしてください。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。他から虫が入ったことも考えられるので放置すると虫害が拡大する恐れがあります。
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●商品を廃棄する場合は、地域別に定められた廃棄方法で廃棄してください。

内容明細

●組み立てる前に部品が揃っているか確認してください。

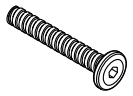
<p>① フレーム大</p>  <p>x1</p>	<p>② フレーム小 (中)</p>  <p>x1</p>	<p>③ フレーム小</p>  <p>x1</p>	<p>④ フレーム補強バー (短)</p>  <p>x1</p>
<p>⑤ フレーム補強バー (長)</p>  <p>x1</p>	<p>⑥ フレーム補強バー (下)</p>  <p>x1</p>	<p>⑦ フレーム補強バー (上)</p>  <p>x1</p>	<p>⑧ 連結部品</p>  <p>x1</p>
<p>⑨ 天板</p>  <p>x1</p>	<p>⑩ 棚板</p>  <p>x1</p>	<p>⑪ 棚板 (石目色)</p>  <p>x1</p>	

本体用パーツ ●表示は実際使用数量になります。

<p>① ボルト (小)</p>  <p>x2</p>	<p>② ボルト (中)</p>  <p>x12</p>	<p>③ ボルト (大)</p>  <p>x8</p>	<p>④ カムロック受け</p>  <p>x8</p>
<p>⑤ 六角レンチ</p>  <p>x1</p>			

1 本体の組み立て

② ボルト (中) x4



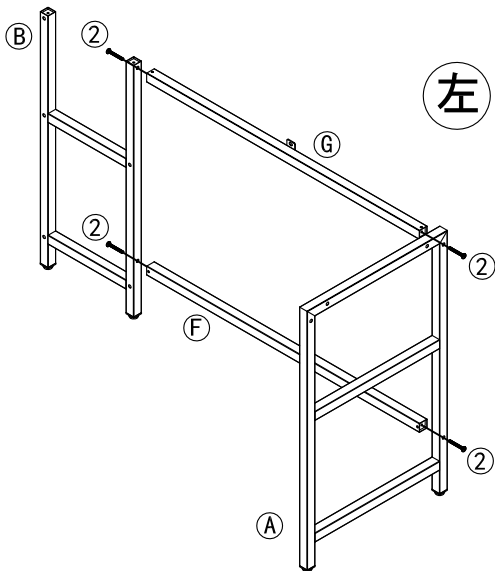
⑤ 六角レンチ x1



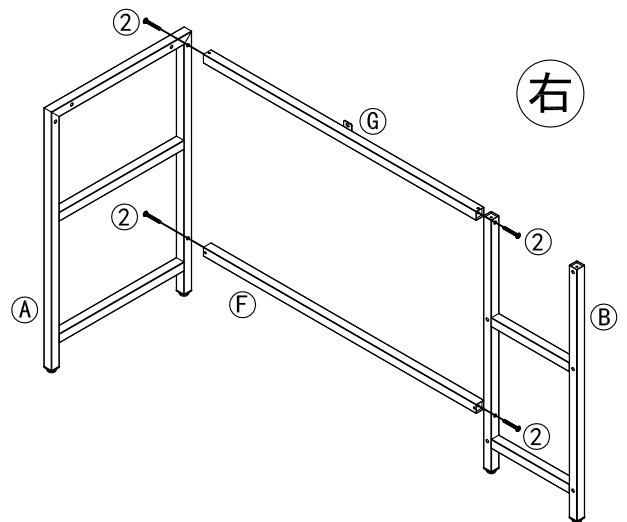
① フレーム大 ② フレーム小 (中) ③ フレーム補強バー (下)
④ フレーム補強バー (上) を ⑤ ボルト (中) を使用して
下図のように取り付けます。



取り付けの際は仮止めをしながら取り付けをして下さい。
取り付けの際はネジの長さに注意して下さい。



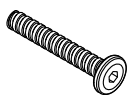
左



右

2 本体の組み立て

② ボルト (中) x4



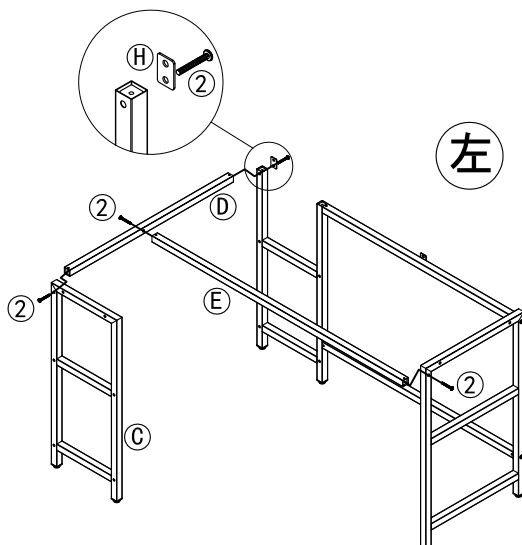
⑤ 六角レンチ x1



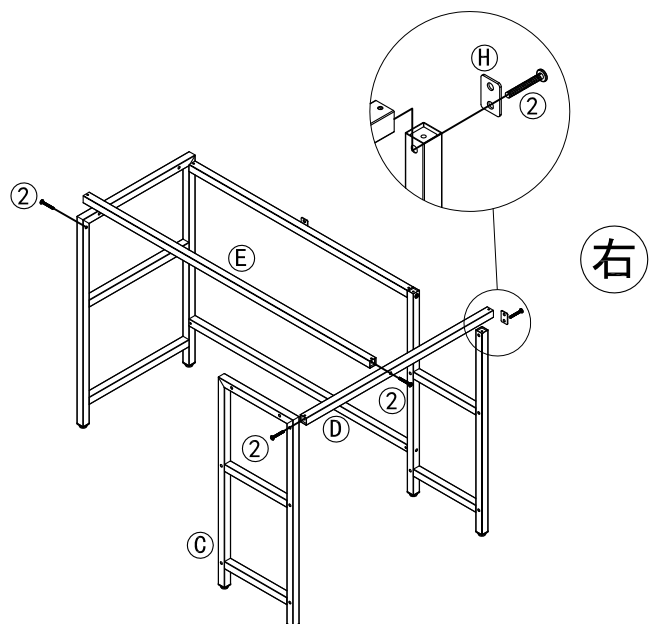
⑥ フレーム小 ⑦ フレーム補強バー (短) ⑧ フレーム補強バー (長)
⑨ 連結部品を ⑩ ボルト (中) を使用して下図のように取り付けます。



取り付けの際は仮止めをしながら取り付けをして下さい。
取り付けの際はネジの長さに注意して下さい。






左




右

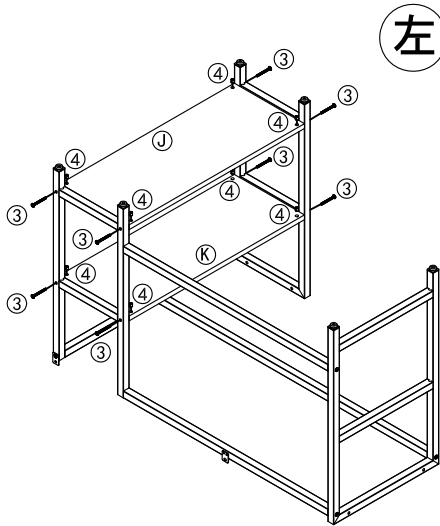
3

本体の組み立て

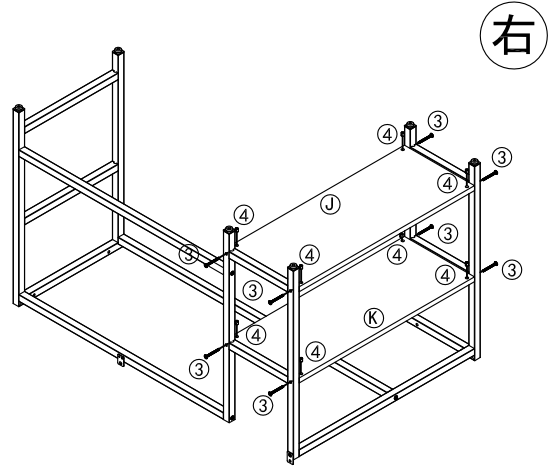
- ③ ボルト (大)  x8
- ④ カムロック受け  x8
- ⑤ 六角レンチ  x1

- ⓐ 棚板 ⓑ 棚板 (石目色) を ③ ボルト (大)
- ④ カムロック受けを使用して下図のように取り付けます。
- ⓐ 棚板 ⓑ 棚板 (石目色) の取り付け位置はお好みで変更出来ます。

 取り付けの際は仮止めをしながら取り付けをして下さい。
 取り付けの際はネジの長さに注意して下さい。






左




右

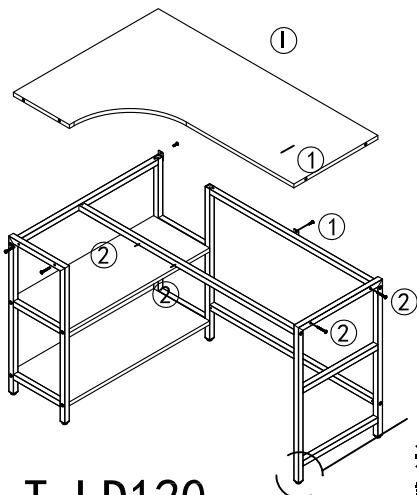
4

天板の取り付け

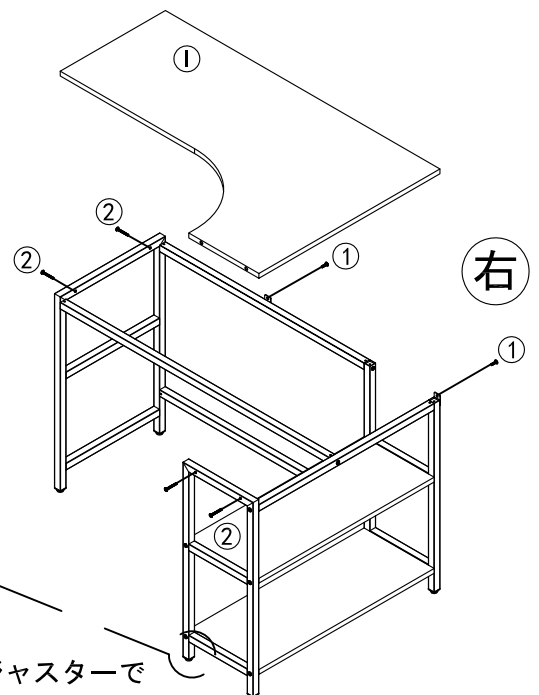
- ① ボルト (小)  x2
- ② ボルト (中)  x4
- ⑤ 六角レンチ  x1

- ① 天板を ① ボルト (小) ② ボルト (中) を使用して
- 下図のように取り付けます。

 取り付けの際は仮止めをしながら取り付けをして下さい。
 取り付けの際はネジの長さに注意して下さい。



左



右

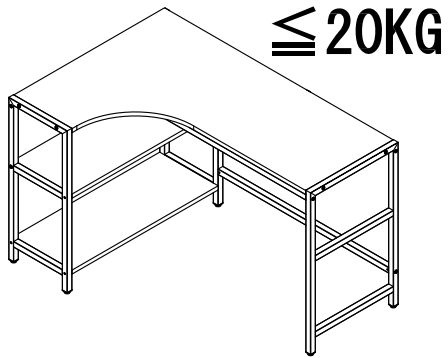
※がたつきがある場合は、アジャスターで調整して下さい。

5

本体の組み立て

最後にネジをしっかり締めてください。完成です。

左



右

